

**厚生文教常任委員会
参加者からのご意見**

3班【子育て支援について】

- 市独自の教員配置を配慮する必要、また、支援員を増やすべきである。
- 現状白石中学校区だけの特別支援学級を、福岡中学校および東中学校にも配置すべきである。
- 学校給食費の無償化については、子育て世代の期待が根強い。当面全額とは言わないが、一部助成を考えてほしい。若いお母さん方の声にしっかりと耳を傾けてもらい早期実現すべきである。
- 来年度からの18歳までの子ども医療費の無償化について、少しでも前倒しを求める。
- 東大畠の子育て応援住宅の家賃を、例えば緑ヶ丘住宅の家賃並みにするなど、若い子育て世帯のため工夫できないか。
- レジャー施設が足りない。
子どもたちが安心して遊べる運動公園も少ない。市施設跡地の有効活用を考えてほしい。



4班【健康・福祉について】

健康について

- 高齢者にとって遊びは大切である。白石で「カラオケ」ができる場がほしい。
- 健康づくりを推進するため、「きっかけづくり」をどのように創出していくのか、今後検討が必要。
- 仙南地域広域行政組合で、国の支援を受け、健康延伸を行うと聞いている。それに合わせて新たな事業等を検討してほしい。
- みやぎ県南中核病院に、通院のための送迎バスを出してほしい。



福祉について

- 高齢者福祉制度について、漫然と継続している感覚がある。白石市独自の新たな制度を検討してほしい。
- 「健康維持」「介護予防」のため、外出の機会を増やすため、新たな移動手段の確保を検討してほしい。
- 福祉活動を一般の人が知る機会を増やす「見える化」することが大事。
- 認知高齢者の見守り体制「QRコード事業」「SOSネットワーク事業」について、利用実態の検証が必要では?



議長への報告

(政策企画調整会議・各常任委員会委員長)

今後の取り組みについて

意見交換会の開催にあたり、参加者の皆さまからいただいたご意見は、各常任委員会などにおいて、行政効果や実現の可能性などを調査・検討し、市に対して政策提言や要望の必要があると判断したものについては、その実現に努めます。

また、各議員はいただいたご意見等などを参考とし、自己能力を高め、議会における議案質疑や一般質問などの場において、市政課題の解決に努めます。